

2019年5月31日  
東京製鐵株式会社

「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同について

東京製鐵株式会社(以下、東京製鐵)は、このたび「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」による提言への賛同を表明しました。

東京製鐵は、気候変動問題を重要な経営課題の一つと位置付けており、今後は同提言に基づき、気候変動に関連する事業リスクやビジネス機会について、情報開示を拡充していきます。

東京製鐵は、「Tokyo Steel EcoVision 2050」を掲げ、これからも環境に優しい電炉鋼材の特徴を生かし、さらなる企業価値の向上と、持続可能な社会の実現に向けた取組みを継続してまいります。

(ご参考) 「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」とは



Task Force on Climate-related Financial Disclosure の略。世界主要国の中央銀行や政府機関で構成された金融安定理事会(FSB)によって設立されたタスクフォース。金融市場の不安定化リスクを低減するため、企業に対して気候変動が事業活動に与える影響についての情報開示を提言。

- ・ TCFD 公式サイト (英語) :

<https://www.fsb-tcfd.org>

- ・ 「Tokyo Steel EcoVision 2050」 :

<http://www.tokyosteel.co.jp/eco/vision/>